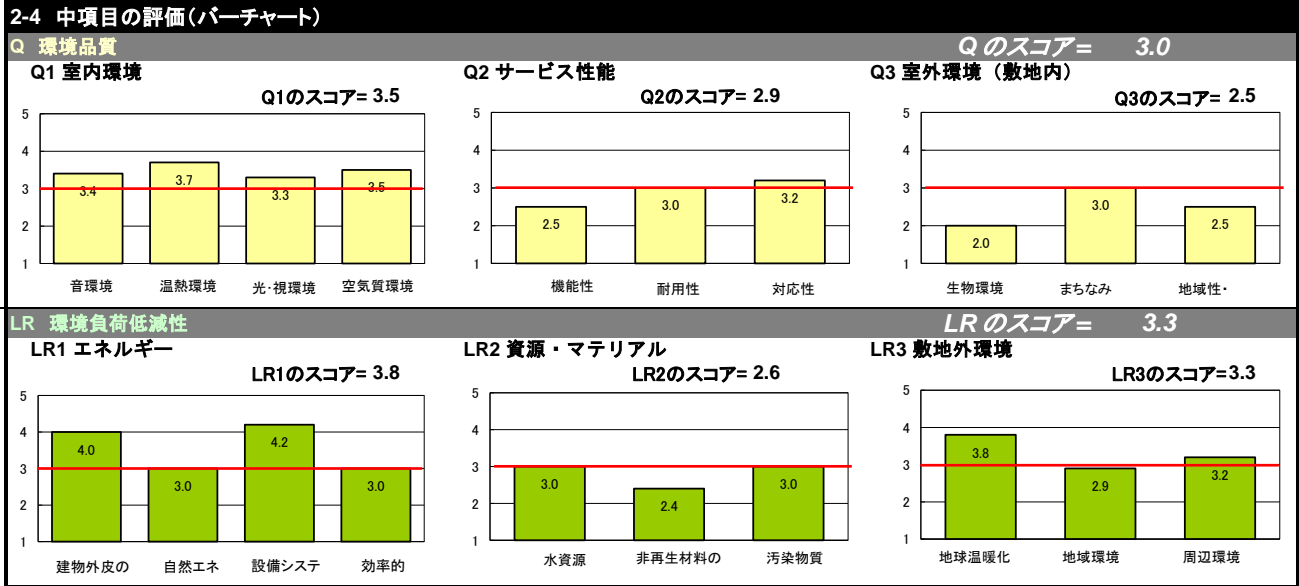
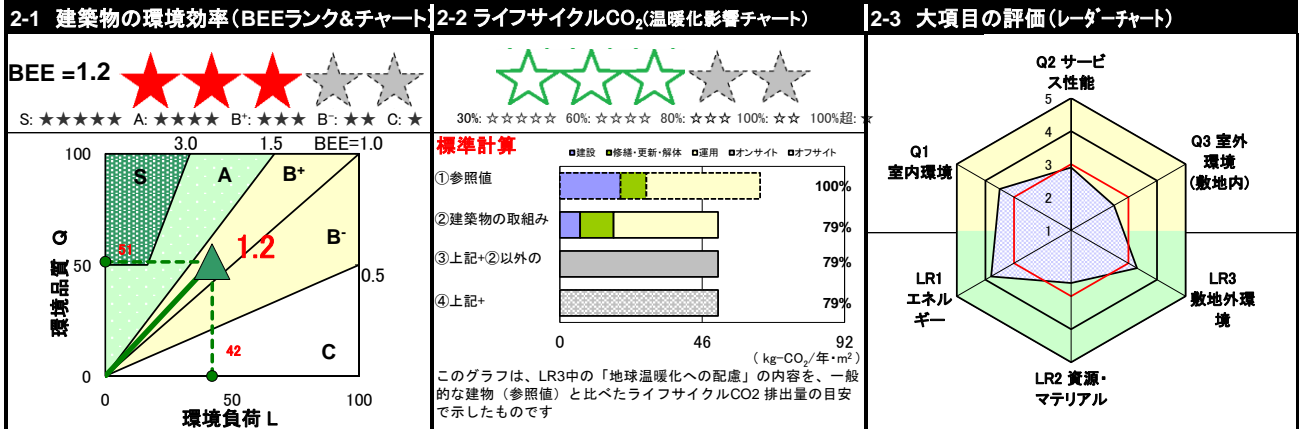


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クリオ江ノ島 新築工事	階数	地上13F/地下1F
建設地	神奈川県藤沢市片瀬海岸一丁目2622番6 他14筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	280 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年5月17日
敷地面積	1,491 m <sup>2</sup>	作成者	一級建築士事務所 共同エンジニアリング株式会社
建築面積	595 m <sup>2</sup>	確認日	2021年5月17日
延床面積	6,469 m <sup>2</sup>	確認者	一級建築士事務所 共同エンジニアリング株式会社

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
敷地の高低差を利用し人と車等の動線を分けた計画としている。 東側は商店街の賑わいを取り込めるよう集会室前は開かれた空間とし地域の活性化に貢献ができるよう配慮している。 地域のシンボルである江ノ島が見渡せるような配棟計画としている。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 専有部分について、断熱等性能等級4とし、T-2サッシを採用している。また、F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	<b>Q2 サービス性能</b> 住宅性能評価における劣化対策等級3とし、空調・給排水配管の更新対策にも配慮するなど、建物のサービス性能の向上に努めている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 0
<b>LR1 エネルギー</b> 断熱等性能等級4、建物全体のBEI=0.89としている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 0	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率79%とし、光害抑制に配慮を行うなど、敷地外環境の向上に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される